

各位

上場会社名 三井海洋開発株式会社
代表者 代表取締役会長 山田 健司
(コード番号 6269)
問合せ先責任者 経営企画部長 高野 育浩
(TEL 03-6203-0200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,000	—	1,800	1,500	35.99
今回発表予想(B)	89,000	2,000	3,100	1,750	41.98
増減額(B-A)	19,000	—	1,300	250	
増減率(%)	27.1	—	72.2	16.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	96,244	501	2,847	1,878	50.23

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120,000	—	3,200	2,600	59.00
今回発表予想(B)	140,000	—	3,200	2,600	59.00
増減額(B-A)	20,000	—	—	—	
増減率(%)	16.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	204,225	4,169	7,454	2,413	64.52

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、当初予想を19,000百万円上回る89,000百万円となる見込みです。これは、ブラジル並びに西アフリカ海域向けの大型FPSO建造工事が前倒しに進んでいることにより、工事進行基準で計上する売上高が増加していること等によるものです。

利益面につきましては、売上高の増加等により、連結営業利益が2,000百万円となる見込みです。この結果、連結経常利益は当初予想を1,300百万円上回る3,100百万円、第2四半期連結累計期間純利益は当初予想を250百万円上回る1,750百万円となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、売上高の予想を第2四半期連結累計期間での増収を勘案し当初予想を20,000百万円上回る140,000百万円に修正いたしました。

利益面につきましては、関連会社向けリース案件用FPSO建造工事における利益の繰延べが予想されることに加え、今後の為替レートの変動や新たなプロジェクトの受注等の不確定な要素が多いことから、現時点での変更は行っておりません。

なお、平成22年2月22日に公表した業績予想における1株当たり当期純利益の予想数値は、第2四半期連結累計期間が40円10銭、通期が69円50銭となっておりますが、当社は4月6日付で9百万株の第三者割当増資を実施したため、上記予想では期中平均株式数に基づいて算出しております。

上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上